(参考)【問23】 施設や制度の概要

資料 2-5

施設や制度	概要
1. マザーズハローワーク・マザーズコーナー	子育てをしながら就職を希望する方、仕事と家庭の両立を希望する方に対する求人情報の提供及び職業相談、職業紹介を実施
2. 母子家庭等就業・自立支援センター	就業相談から就業支援講習会の実施、就業情報の提供など一貫した就業支援サービスや養育費相談など生活支援サービスの提供を実施
3. 母子・父子自立支援プログラム策定事業	ひとり親家庭の方の個々の実情に応じた自立支援プログラムを策定し、ハローワークなどの支援機関と連携のうえ、きめ細かな自立・就労支援を実施
4. 生活困窮者自立支援制度	生活困窮者一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、専門の支援員が寄り添いながら、他の専門機関と連携して、解決に向けた支援を行う制度
5. 就業支援講習会	<u>地域の実情に応じた、就業に結びつく可能性の高い技能、資格を習得するための就業支援講習会</u>
6. ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金	ひとり親家庭の母、父が就職やキャリアアップのために指定された教育訓練講座を受講し修了した場合、受講に要した費用の一部が支給される給付金
7. ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金	ひとり親家庭の母または父が看護師や介護福祉士などの資格取得のため、1年以上養成機関で修業する場合に、生活費の負担軽減を図るため支給される給付金
8. ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	<u>ひとり親家庭の親又は児童が高等学校卒業程度認定試験合格のための講座(通信講座を含む)を受け、これを修了したとき及び合格したときに受講費用の一部を支給する事業</u>
9. 職業能力形成システム(ジョブカード制度)	正社員経験が少ない方を対象としてジョブカード(職業能力を見える化したツール)を作成し、職業訓練を受けることにより、その後の就職活動やキャリア形成に活用する制度
10. 一時預かり事業	保護者の病気など緊急な理由で保育できない場合や、パートタイム就労や職業訓練、リフレッシュなど私的な理由で保育できない場合など、一時的に保育を行う制度
11. 病児保育事業	<u>病児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等を実施する事業</u>
12. 子育て短期支援事業	保護者が疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合、児童福祉施設において一定期間養育・保護を行う制度
13. ひとり親家庭等日常生活支援事業	ひとり親家庭の方で、技能習得のための通学・就職活動における疾病・残業等で一時的に保育や家事・介護を必要とする場合に、家庭生活支援員を派遣したり、家庭生活支援の居宅で保育するなど、その生活を支援する制度
14. ファミリー・サポート・センター事業	子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う制度
15. 母子生活支援施設	母子家庭、または何らかの事情で離婚の届出ができないなど、母子家庭に準じる家庭の女性が、子どもと一緒に利用できる施設
16. 福祉世帯向け公営住宅	住宅に困っている低額所得者の方々のために建てられた賃貸住宅において、ひとり親世帯や高齢者世帯などの福祉世帯向けに募集を行っている住宅
17. 養育費等相談支援センター	厚生労働省からの受託を受けた公益社団法人家庭問題情報センターが、養育費や面会交流に関する相談に応じる等の取組を実施
18. 離婚前後の親支援講座	<u>離婚前後の父母等を対象に実施する、離婚が子どもに与える影響や面会交流等に関する講座</u>
19. 養育費の履行確保等支援事業	<u>養育費に係る公正証書等作成費用や養育費に係る保証契約における保証料を支援する事業</u>
20. 面会交流支援事業	<u>面会交流の円滑な実施を図るため、取り決めを行っているひとり親家庭に対し、面会交流に係る事前相談や面会交流計画書の作成、面会交流の援助を行う事業。</u>
21. 母子父子寡婦福祉資金の貸付	ひとり親家庭の母、父、寡婦の方の経済的自立や、扶養しているお子さんの福祉増進のために、必要な資金を貸し出しする制度
22. 大阪府立母子・父子福祉センター	ひとり親家庭等に対して、各種の相談や生活指導等を実施し、ひとり親家庭等の福祉のための便宜を総合的に供与する施設
23. 母子・父子自立支援員	福祉事務所(市町村役場など)において、ひとり親家庭等からの各種相談に応じるとともに必要な情報提供や指導を行う支援員
24. 母子父子福祉推進委員	原則、公立小学校区ごとに配置され、福祉事務所などの関係機関と連携しながら、ひとり親家庭等の相談に応じている支援員